

2. 医療の質の改善

(1) 医療の質改善の指標 領域一覧 (2015年度)

領域番号	領域名称	S	P	O
0	基礎情報 (共通分母)	/	/	/
1-1	医療機能・教育研修・パートナーシップと患者満足	-	6	5
1-2	安全管理・感染制御	-	7	6
2-1	入院医療の状況・標準的・効率的医療、治療の成功	1	5	6
2-2	入院患者の看護ケア・栄養管理	-	2	2
2-3	HCUの状況	1	1	1
2-4	回復期リハビリテーション病棟の状況	-	1	2
2-5	総合内科病棟の状況	-	1	2
3-1	外来医療の状況	2	1	0
3-2	救急医療の状況	4	7	2
3-3	在宅医療の状況	2	0	2
4-1	地域連携の状況	1	3	0
4-2	療養支援・相談機能	-	4	2
5	医療記録の適切性	-	3	0
6	保健予防・ヘルスプロモーション	2	8	8
7-1	呼吸器内科	1	2	2
7-2	消化器外科・呼吸器外科・乳腺外科	-	7	8
7-3	消化器内科	1	9	5
7-4	整形外科	1	1	2
7-5	産婦人科	1	5	3
7-6	小児科	2	2	2
7-7	循環器内科	-	5	1
7-8	泌尿器科・透析	1	4	2
7-9	糖尿病内科	-	3	2
7-10	皮膚科	-	2	0
7-11	耳鼻咽喉科	-	0	0
7-12	眼科	-	3	0
7-13	精神科	2	2	0
7-14	緩和ケア内科	-	1	2
7-15	がん診療	4	5	0
7-16	被爆者医療	1	1	0
8-1	臨床検査の機能	-	3	1
8-2	画像診断の機能	-	2	1
8-3	薬剤管理の機能	-	4	4
8-4	リハビリテーションの機能	-	6	1
8-5	栄養管理の機能	-	1	1
8-6	医療機器管理の機能	-	0	1
9-1	診療報酬管理・医療整備	-	2	0
9-2	医療情報と情報システムの管理	-	1	0
9-3	経営管理・労務管理・環境管理	6	8	5
10	専門・認定資格・体制	41	-	-
	計	31	126	79

2015年1～12月測定値 (2016/5/28)

(2) 基礎情報

共通分母	2013年	2014年	2015年
病床数	401	401	401
一般病床数(回復期リハ以外)	351	351	327
回り八病床数	50	50	50
ICU (再掲)	4	4	24
小児科病床 (再掲)	12	12	4
緩和ケア病棟 (再掲)	0	24	12
外来実患者数	53,364	52,627	52,679
外来延べ患者数	293,853	299,937	292,050
初診患者数	32,131	29,891	28,247
新規登録患者数	9,920	9,767	9,502
期始在院患者数	3,526	3,443	231
新入院患者数	7,740	8,353	8,476
一般病床新入院患者数	7,590	8,074	8,150
回り八病床新入院患者数	137	121	111
緩和ケア病床入院患者数	13	158	215
退院患者数	7,725	8,349	8,497
一般病床退院患者数	7,442	7,868	7,951
回り八病床退院数	268	245	251
緩和ケア病床退院数	15	236	295
65歳以上退院患者数	4,329	4,764	4,973
外来診療日数	285	284	281
入院診療日数	365	365	365
在院患者延べ数 (全病棟)	110,613	116,746	118,917
在院患者延べ数 (一般病棟)	100,004	95,470	97,236
在院患者延べ数 (回り八病棟)	17,361	17,110	16,959
在院患者延べ数 (緩和ケア病棟)	329	4,166	4,722
退院患者の総在院日数	119,512	118,648	119,960
一般病床退院患者の総在院日数	97,750	92,438	92,886
回り八病床退院患者の総在院日数	20,974	20,432	20,985
緩和ケア病床退院患者の総在院日数	515	5,778	6,089
産科小児科除く退院患者数	6,613	6,693	6,886
産科小児科除く退院患者在院日数	109,969	104,638	107,100
分娩数	537	452	522
新生児数	537	452	528
常勤職員数	603	600	608
非常勤職員数 (常勤換算)	228	219	203
常勤医師数	68	73	70
非常勤医師数 (常勤換算)	24	29	26
常勤看護師数	269	279	279
非常勤看護師数 (常勤換算)	48	57	61
医療技術系職員数	171	185	181
全職員数	821	821	839

(3) 医療指標 2015年 測定値

■1-1■ 医療機能・教育研修・パートナーシップと患者満足

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
1-1-P2	採用薬品数、新規採用検討数	採用薬品数	採用薬品の数(剤型、規格別)	—	1,401品目	1,407品目	1,408品目
		新規採用数	ジェネリックへの変更含む	—	62品目	69品目	51品目
1-1-P4	剖検とCPC	死亡退院に対する剖検実施率	剖検数	死亡退院数	2.8%	2.0%	3.1%
		CPC実施率	CPC実施数	剖検数	63%	38%	25%
1-1-P8	学会への参加と発表	発表数	学会への発表数(筆頭のみ)	—	38	32	41
1-1-P9	カンファレンス記録数	病棟、外来、診療科	カンファレンス記録(テンプレート)で記録された数	—	5,899	2,727	7,922
		医療チーム	チームカンファレンス・ラウンドの記録(ICT、NST、RST、褥瘡、がんサーボード、緩和ケア)	—			440
		問題解決が記載されたもの	カンファレンス記録のうち方針が記載されたもの	—			1,187
1-1-P12	カルテ開示数	実施数	カルテ開示実施数	—	12	26	29
1-1-P13	マイかるて	新規登録数	マイかるて新規登録者の数	—	233人	233人	428人
1-1-O1	患者満足度(外来患者)	回収率	回収数	配布数	34.7%	71.1%	41%
		まあ満足以上の割合	5段階評価で「満足」+「やや満足」の数	回収数(未回答含む)	90.3%	86.6%	89%
1-1-O2	患者満足度(退院患者)	回収率	回収数	配布数	4.3%	37.2%	59%
		まあ満足以上の割合	5段階評価で「満足」+「やや満足」の数	回収数(未回答含む)	96.2%	96.0%	93%
1-1-O3	虹の箱投書	記名投書率	記名のある投書の数	虹の箱投書数			57%
		記名投書数	虹の箱投書数	—			206
1-1-O4	医療安全相談機能	対応数	医療安全相談記録の数		109	56	16
1-1-O5	医療の達成度に関する職員の満足度	回答率	回収数	配布数(常勤職員数)	75.5%	71.9%	76.3%
		③目標達成率	6段階の③「どちらかというと思う」以上の数	回収数	80.6%	81.0%	80.9%
		④勤める率	6段階の④「どちらかというと思う」以上の数	回収数	66.8%	71.9%	66.7%
		⑤働いてよかった率	6段階の⑤「どちらかというと思う」以上の数	回収数	83.1%	82.3%	81.8%

■1-2・4■ 安全管理・感染制御

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
1-2-P1	ひやり・事故報告数 〔件〕	職員1人あたり報告数	ひやりはっと報告数	常勤職員数	1.76	1.64	1.31
		医師提出率	ひやりはっと報告医師提出数	全ひやりはっと報告数	3.0%	2.9%	1.4%
1-2-P3	転倒転落予防計画立案率	転倒・転落対策必要率	転倒転落対策必要数（予防策立案数）	転倒転落アセスメント数	49.3%	76.6%	78.9%
1-2-P4	抑制率（抑制人日／ 延べ入院患者数）	抑制割合	抑制を実施した患者の延べ日数	期間中入院患者延べ人数	16.9%	16.9%	15.4%
		抑制患者1人あたり抑制日数	抑制を実施した患者の延べ日数	期間中抑制を実施した患者の数	10.2日	9.9日	9.6日
		解除・軽減のための検討頻度（日/回）	抑制を実施した患者の延べ日数	解除検討のためのカンファレンス記録数			0.92
1-2-P7	CV挿入部位割合	鎖骨下刺入割合	CV鎖骨下刺入数	総CV刺入数	8.8%	3.6%	3.5%
		内頸刺入割合	CV内頸静脈刺入数	総CV刺入数	51.4%	42.1%	58.7%
		鼠径刺入割合	CV大腿静脈刺入数	総CV刺入数	37.5%	52.1%	37.8%
1-2-P8	中心静脈使用率	中心静脈使用患者の割合	中心静脈カテーテル留置人数	期始在院患者+新入院患者数	4.5%	4.0%	3.4%
		中心静脈使用率	中心静脈カテーテル留置日数	期間内延べ入院患者数	5.4%	4.6%	4.0%
		患者1人あたり使用日数	中心静脈カテーテル留置日数	中心静脈カテーテル留置人数	11.8日	11.5日	11.6日
1-2-P9	尿道カテーテル留置率	尿道カテーテル留置割合（人）	尿道留置カテーテル留置患者数	期始在院患者+新入院患者数	30.1%	23.5%	23.1%
		尿道カテーテル留置率	尿道留置カテーテル留置延べ日数	期間内延べ入院患者数入院患者数	11.4%	11.5%	11.7%
		患者1人あたり使用日数	尿道留置カテーテル留置延べ日数	尿道留置カテーテル留置患者数	5.6日	6.9日	7.1日
1-2-P10	人工呼吸器使用率	人工呼吸器使用患者割合	人工呼吸器装着患者数	期始在院患者+新入院患者数	1.3%	1.9%	2.6%
		人工呼吸器使用率	人工呼吸器装着患者延べ日数	期間内延べ入院患者数		1.9%	1.2%
		患者1人あたり使用日数	人工呼吸器装着患者延べ日数	人工呼吸器装着患者数		14.2日	6.6日
1-2-O1	ひやり・医療事故報告	患者1000人あたり報告数	ひやりはっと報告数	$(\text{外来患者実人数} + \text{新規入院患者数}) \div 1000$	32.9	33.8	31.4
1-2-O2	重篤な医療事故	発生率（入院外来1000人対）	レベル4以上の事故発生数	$(\text{外来患者実人数} + \text{新規入院患者数}) \div 1000$	0.05%	0.03%	0.00%
1-2-O5	転倒・転落	「治療を必要とする」以上の割合	レベル3以上の転倒転落事故発生数	$(\text{外来患者実人数} + \text{新規入院患者数}) \div 1000$	0.42%	0.20%	0.62%
		骨折またはレベル4以上の転倒転落発生割合	骨折またはレベル4以上の転倒転落発生数	$(\text{外来患者実人数} + \text{新規入院患者数}) \div 1000$	0.08%	0.05%	0.07%
1-2-O6	中心静脈確保時の合併症	動脈誤穿刺率	動脈誤穿刺数	対象期間のCV穿刺数	0.3%	0.3%	0.0%
		鎖骨下穿刺時の気胸発生率	気胸発生数	対象期間のCV鎖骨下穿刺数	7.1%	0.0%	13.3%
1-4-O8	ブドウ球菌耐性率	MRSA	うちMRSA検出数（患者重複調整）	期間中黄色ブドウ球菌検出患者数	47.0%	48.9%	52.5%
1-4-O9	医療器具関連感染	膀胱留置カテーテル関連感染発生率	膀胱留置カテーテル関連尿路感染新規発生数	膀胱留置カテーテル留置延べ日数	5.54%	3.26%	1.24%
		中心静脈カテーテル関連感染発生割合	中心静脈カテーテル関連血流感染新規発生数	中心静脈カテーテル留置延べ日数	2.85%	1.48%	2.98%
		人工呼吸器関連肺炎発生率（人）	人工呼吸器関連肺炎発生数	人工呼吸器装着患者数		16.8%	0

■2-1■ 入院医療の状況・標準的・効率的医療・治療の成功

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
2-1-S1	DPC適用率・出現分類率	DPC出現分類数1例/月以上率	月1例以上件数のあるDPC分類数	全DPC分類数 (包括対象外含む)	4.7%	4.7%	5.2%
2-1-P1	クリティカルパスの導入数・適用率 (地域連携パス含まず)	適応率	入院時または入院中にクリパスを適応した患者数 (入院中変更は1件と計数)	退院患者数	49.6%	40.9%	41.7%
		クリパス数	運用されているクリパスの数 (適応実績の有無を問わない)	—	148	119	73
2-1-P2	DPC II 期間内割合	DPC対象病床、診療科、病棟別	DPC II 期間以内での退院患者数	退院患者数		62.3%	60.5%
2-1-P3	麻酔管理	麻酔管理率	麻酔管理料算定数	全身麻酔、硬膜外麻酔、脊椎麻酔による手術件数	76.7%	78.6%	81.1%
2-1-P4	術後感染予防抗生剤の使用	第1・2世代抗生剤使用率	第1・2世代ペニシリンまたはセフェム剤を使用した数	同上	99.3%	98.4%	97.5%
2-1-P5	術日または翌日の輸血実施	MAP6単位以上の輸血を要した患者の割合	術日または術翌日までに6単位以上のMAP輸血を実施した患者数	緊急手術を除く全身麻酔・硬膜外麻酔・脊椎麻酔による手術数	1.6%	1.4%	0.8%
2-1-O1	入院精死亡率	入院精死亡率	死亡退院数-入院から24時間以内の死亡退院数	退院患者数 (みなし入院を除く)	3.5%	3.9%	4.1%
		入院24時間以内死亡数	入院後24時間以内死亡数	—	21	31	36
2-1-O2	再入院	再入院率 (計画入院・他疾患除く)	前回退院から7日以内に前回と同一傷病・併存症・合併症で予定外の再入院した患者の数	退院患者数			0.31%
2-1-O3	緊急再手術率	術後30日以内	手術から30日以内に再手術となった患者数	手術室で行った予定手術数 (カテーテル手術、内視鏡手術を除く)	1.2%	1.9%	2.2%
2-1-O6	開腹手術における異物残存	異物残存率	閉創後にガーゼ等異物残存が発覚し再開創した数	開腹手術数	0.46%	1.80%	0.84%
2-1-O7	術後感染症 (胃、結腸、直腸)	胃切除術後感染率	術後1ヵ月以内の手術部位感染発生数	胃切除手術数	9.5%	16.0%	10.3%
		結腸術後感染率	術後1ヵ月以内の手術部位感染発生数	結腸切除術数	10.7%	5.1%	6.5%
		直腸術後感染率	術後1ヵ月以内の手術部位感染発生数	直腸切除切断術	10.0%	5.9%	12.0%
2-1-O8	整形外科手術後の局所感染率	股関節手術後感染	術後1年以内の手術部位感染発生数	人工股関節置換術・再置換術・骨頭挿入術数 (抜去のみ例・術時感染症を除く)	0.0%	0.53%	0%
		膝関節手術後感染	術後1年以内の手術部位感染発生数	人工膝関節置換術・再置換術 (全/部分) 数 (抜去のみ例・術時感染例を除く)	0.0%	0.00%	1.2%

■2-2■ 入院患者の看護ケア・栄養管理

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
2-2-P1	栄養管理	入院3日以内の血清Alb値が3.0g/dL未満率	入院前日から入院3日目までの血清Alb値が3.0g/dLである患者の数	退院患者数		13%	22%
		15日以上在院患者における入院中最低Alb値2.8未満率	入院中に測定した血清Albの最低値が2.8g/dLである患者数	在院日数が15日以上での退院患者数	21.4%	28.5%	37%
2-2-O1	入院中の低栄養の改善の結果	入院時血清Alb値3.0g/dL未満から退院時3.0g/dL以上に改善した患者の割合 (15日以上在院)	退院時 (入院中最終) の血清Alb値が、3g/dL以上に改善した患者の数	入院前日から入院3日目までの血清Alb値が3.0g/dLで在院日数15日以上での退院患者	42.3%	34.8%	31%
2-2-P2	褥瘡予防	有リスク者割合	ハイリスクと判断し褥瘡診療計画を作成した患者数	産科・小児科を除く退院患者	1.3%	1.4%	1.2%
		褥瘡計画作成率	褥瘡発生のリスクがあると判断し予防計画を立案した数	産科・小児科を除く退院患者	76.2%	61.2%	36.2%
2-2-O2	新規褥瘡発生	褥瘡発生患者の割合	新規褥瘡発生数 (入院時にすでにあった褥瘡を除く)	産科・小児科を除く退院患者	1.7%	1.4%	1.4%
		褥瘡発生率 (対千人日)	新規褥瘡発生数 (入院時にすでにあった褥瘡を除く)	産科・小児科を除く退院患者の入院延べ日数	1.03%	0.91%	0.92%
2-2-O3	褥瘡治療率	褥瘡回診終了率	治療または軽快し回診終了した数	対象期間の褥瘡患者 (新規発生・保有) 数	42%	41%	29%

■2-3■ HCUの状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
2-3-S1	入室経路（救急車、 外来、病棟）	救急車	救急搬入による入室者数	HCUへの新規入院または転 入患者数	50.7%	66.0%	66%
		転室	他病棟、一般病室からの入室 者数	HCUへの新規入院または転 入患者数	3.0%	12.3%	0%
		外来	外来経由の患者数（紹介患者 含む）	HCUへの新規入院または転 入患者数	46.3%	21.6%	34%
2-3-P1	重症患者の看護	医療看護必要度A得点	医療看護必要度A得点2点以上 の延べ患者数			92%	
2-3-O1	HCU転帰	死亡退院率	死亡退院数	HCU退室者数	4.5%	4.9%	19%
		転院率	転院数	HCU退室者数	3.9%	0.0%	4%

■2-4■ 回復期リハビリ病棟の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
2-4-P1	回復期リハビリテー ション病棟のリハビ リ実施の状況	脳リハ患者1人あたり実施 日数	リハビリテーション延べ実施 日数	脳血管障害でリハビリテー ション評価/訓練を実施した 退院患者数	61.2日	71.8日	56.9日
		脳リハ患者1人あたり実施 単位	リハビリテーション総単位数	脳血管リハビリテーション 延べ実施日数	6.0単位	5.4単位	6.7単位
		運リハ患者1人あたり実施 日数	リハビリテーション延べ実施 日数	運動器リハビリテーション 評価/訓練を実施した退院患 者数	50.5日	52.0日	48.8日
		運リハ患者1人あたり実施 単位	リハビリテーション総単位数	運動器リハビリテーション 延べ実施日数	5.2単位	6.5単位	6.1単位
2-4-O2	回復期リハビリテー ション病棟退院患者 の在院日数	病棟滞在日数の平均	回復期リハビリテーション病 棟に入院または転棟から退院 までの総日数	回復期リハビリテーション 病棟退院患者数	55.5日	66.5日	63.8日
2-4-O3	回復期リハビリテー ション病棟の機能改 善（FIM効率）	FIM効率	回復期リハビリテーション病 棟退院患者のFIM効率〔(退 院時FIM-入院時FIM) / 訓練 日数〕が0.25以上の割合	回復期リハビリテーション 病棟退院患者数			53%

■2-5■ 総合内科病棟の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
2-5-S1	多様な疾患	総合内科診療DPC分類数 （6桁）	DPC分類（6桁）出現数	総合内科診療医担当退院患 者		152	146
2-5-P1	アセスメント	説明教育プランの立案率、 マネジメントプランの立 案割合	入院時イニシャルプランに説 明・教育・マネジメントプラ ンのいずれかがある患者数	総合内科診療医担当退院患 者			63%

■3-1■ 外来医療の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
3-1-S1	外来実患者数	外来実患者数	期間内に1回以上受診した 患者の実数	—	53,364人	52,627人	52,679人
3-1-S2	外来患者受診状況	年間平均受診回数	外来患者延べ人数	期間内に1回以上受診した 患者の実数	5.5回	5.7回	5.5回
3-1-P4	職業歴記載割合（15 歳以上）	新規患者記載率→医師初 診時記録	医師記録に職業歴が記載され た患者	15歳以上の新規患者	24.2%	21.9%	44.5%

■3-2■ 救急医療の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
3-2-S1	救急患者数	時間外患者数 (救急車、小児救急を除く)	時間外・休日患者数(救急車、小児救急を除く)	—	8,547人	10,526人	11,539人
3-2-S2	救急受け入れ要請数	救急受け入れ要請数	救急受け入れ要請数	—	6,422人	6,078人	5,304人
3-2-S3	救急搬入入院	救急搬入入院数	救急搬入され入院となった患者数	—	1,071人	1,173人	1,141人
		救急搬入入院割合	救急搬入され入院となった患者数	救急搬入患者数	32.1%	35.8%	37.1%
3-2-S4	来院時心肺停止患者数	来院時心肺停止患者数	来院時心肺停止患者数(搬送中CPR、PEA含む)	—	42人	52人	56人
3-2-P1	受付時間外急患のトリアージ	トリアージ率	トリアージ記録のある患者	時間外・休日患者数	84.4%	91.8%	59.5%
		アンダートリアージ率	転帰が入院、転院、外来死亡の患者	トリアージ結果が非緊急の患者	2.4%	3.2%	2.0%
3-2-P2	救急車受け入れ	救急搬入患者数	救急搬入患者	—	3335人	3276人	3,073人
		救急患者受入率	救急搬入患者	救急受け入れ要請患者(人)数	51.9%	53.9%	57.9%
3-2-P3	救急搬入患者の入院にかかった時間	6時間以内に入院した患者の割合	搬入から入院まで6時間以内の患者数	救急搬入後入院となった患者数	17.9%	34.0%	54%
3-2-P4	脳血管障害患者の頭部CT撮影までの時間	来院から撮影まで(分)	来院時から撮影までの時間の合計(2時間以上を除く)	救急搬入され脳血管障害の疑いで緊急CT撮影した患者数	29.0分	48.0分	48.0分
3-2-P5	緊急手術までに要した時間の平均	緊急手術までに要した時間の平均	手術開始までの時間の合計	救急搬入後緊急手術となった患者数	0.0分	—	4.8分
3-2-P6	緊急内視鏡処置までに要した時間の平均	緊急内視鏡処置までに要した時間の平均	内視鏡的処置開始までの時間の合計	救急搬入後緊急内視鏡的処置を行った患者数	0.0分	49.0分	49.0分
3-2-P7	救急搬入患者のCT撮影したうち有所見の割合	救急搬入患者のCT撮影したうち有所見の割合	有(新)所見数	救急搬入され緊急CT撮影を行った患者数	44.5%	46.1%	26%
3-2-O2	心拍再開した患者の割合、生存退院割合	心拍再開した患者の割合	心拍再開し入院となった患者	来院時心肺停止患者数(搬送中CPR、PEA含む)	14%	23%	23%
		生存退院割合	30日後までに生存退院した患者	心拍再開し入院となった患者	33%	17%	8%
3-2-O3	救急搬入後帰宅した患者の転帰	2週間以内に再搬入または受診し入院した患者割合	2週間以内に再搬入または外来受診し入院した患者	救急搬入後外来帰宅した患者	2.7%	3.5%	2.6%

■3-3■ 在宅医療の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
3-3-S1	在宅管理患者数	年間管理患者実人数の平均	対象月数	ひと月の管理患者人数の合計	89人	88人	69人
3-3-S2	新規在宅患者数	新規在宅管理患者数	新規に在宅管理となった患者数	—	76人	82人	71人
3-3-O1	在宅患者死亡数	在宅死亡割合	在宅死亡の数	在宅管理患者の死亡総数	67%	60%	54%
		入院死亡割合	入院死亡の数	在宅管理患者の死亡総数	32%	40%	40%
		他施設死亡割合	他院死亡の数	在宅管理患者の死亡総数	1%	0%	6%
3-3-O2	在宅看とりを希望した患者の看とり	在宅看とり率	在宅死亡の数	在宅看とりを希望した数	98%	53%	100%

■4-1■ 地域連携の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
4-1-S3	連携医療機関の状況	医療機関数	紹介受け入れ、逆紹介した医療機関の数	—	549	469	702
		登録医数	連携登録している医療機関数	—	81	82	82
4-1-P1	地域連携クリティカルパスの運用	受入数	脳卒中連携パス・大腿骨頸部骨折連携パスによる受け入れ数	—	59例	44例	44例
		発行数	連携パスを用いて紹介した患者数	—	0例	0例	0例
4-1-P2	患者紹介率	紹介割合（定義変更）	法人外からの紹介受け入れ数	初診患者数の合計	38.0%	47.0%	14.3%
		逆紹介割合（定義変更）	法人外への紹介数	初診患者数の合計			13.9%
		内科専門外来紹介者の割合→数	内科専門外来で直接受け入れた紹介患者数	—	3.1%	2.9%	2,115
		小児科紹介割合→数	小児科受け入れ紹介患者数	—	2.3%	2.0%	361
		外科紹介割合→数	外科受け入れ紹介患者数	—	1.9%	1.9%	375
		産婦人科紹介割合→数	産婦人科受け入れ紹介患者数	—	1.5%	1.4%	413
		泌尿器科紹介割合→数	泌尿器科受け入れ紹介患者数	—	1.9%	2.0%	394
		整形外科紹介割合→数	整形外科受け入れ紹介患者数	—	2.1%	2.2%	773
		皮膚科紹介割合→数	皮膚科受け入れ紹介患者数	—	1.4%	1.5%	378
		眼科紹介割合→数	眼科受け入れ紹介患者数	—	1.4%	1.3%	104
4-1-P3	開放型病床	共同診療数	登録医と共同診療を行った数	—		2	0

■4-2■ 療養支援・相談機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
4-2-P1	療養支援会議	実施記録のある患者数	療養支援会議記録のある患者	—	293人	277人	255人
4-2-P2	相談件数 ワーカー1人あたり件数	1人あたり相談件数	期間中相談延べ件数	ワーカー数	1,323	1,269	1,188
4-2-P3	相談実人数 相談者あたり回数	相談者あたり回数	相談（延べ）件数	相談実人数		1.7	1.7
		相談実人数	相談者の数	—	7,190人	7,224人	7,305人
4-2-P4	受療支援	無保険相談数	無保険に関する相談数	—	37	28	15
		資格証明書相談数	資格証明書に関する相談数	—	0	0	1
		短期保険証相談数	短期保険証に関する相談数	—	2	4	4
4-2-P5	がん相談	がん相談数2013～ →別項に	がん相談数	—	161	645	980
4-2-O1	退院支援による療養継続	90日以内に再入院しなかった患者の割合	退院後90日以内に再入院しなかった患者数	療養支援会議を実施して退院した患者数	98%	100%	75%
4-2-O2	無料低額診療制度利用	相談数	無料低額診療制度の相談者数	—			7

■ 5 ■ 医療記録の適切性

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
5-1-P1	「退院時要約」記載率	退院後7日以内記載率	退院時要約7日以内の完成数（研修医は指導医の確認後）	退院患者数	84.4%	88.0%	90.7%
		退院後14日以内記載率	退院時要約14日以内の完成数（研修医は指導医の確認後）	退院患者数	100.0%	99.2%	99.0%
5-1-P3	総合アセスメントの実施	48時間以内実施率	入院翌日までにCGAを含むアセスメントが実施された患者	入院患者	55.3%	—	32.8%
		65歳以上への実施割合	入院翌日までにCGAを含むアセスメントが実施された患者	65歳以上入院患者	0.0%	44.4%	57.0%
5-1-P6	カウンターサインの実施	24時間以内実施割合	翌日までに指導医確認がされた記録	研修医の記録	75.8%	—	34.3%

■ 6 ■ 保健予防・ヘルスプロモーション

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
6-1-S1	健康診断	受診総数	健康診断受診者数	—	27,645	27,958	27,336
6-1-S2	禁煙外来受診数	禁煙外来受診者数	禁煙外来新規受診者数	—	59		59
6-1-P1	健診要精査率	総合DE率	総合判定がDまたはEの受診者数	健康診断受診者数	48.9%	46.8%	52.2%
6-1-P2	大腸がん健診	便潜血陽性 (D判定) 率	便潜血判定Dの数	大腸がん検診実施者数	4.7%	4.9%	4.4%
		精査率	MDLまたは内視鏡検査を実施した数	便潜血判定Dの数	28.3%	23.3%	47.4%
6-1-P3	胃がん検診	要精査 (D判定) 率	D判定の数	胃がん検診受診者数	28.3%	26.3%	24.1%
		精査数	胃カメラ実施数	D判定の数	27.6%	20.4%	39.2%
6-1-P4	肺がん検診 (CT含む)	要精査 (D判定) 率	D判定の数	胸部X P 撮影数	1.4%	1.1%	0.9%
		精査数	二次精査者数	D判定の数	34.6%	23.4%	50.8%
6-1-P5	早期乳がん発見率	要精査 (D判定) 率	有所見数	乳がん検診 (MMG、エコー) 数	8.6%	7.7%	7.1%
6-1-P6	子宮がん検診	子宮頸がん要精査率	要精査率	子宮頸がん検診数	2.1%	2.1%	2.5%
		子宮体がん要精査率	要精査率	子宮体がん検診数	0.5%	0.4%	0.8%
6-1-P7	禁煙外来	終了率	4回以上の割合	禁煙外来新規受診者数	59.3%	19.7%	54%
		再喫煙率	終了後1年以内に再喫煙した数	禁煙外来新規受診者数	3.4%	13.1%	25%
		中断率	3回以下で中断した数	禁煙外来新規受診者数	33.9%	11.5%	34%
6-1-P8	一般的な危険因子の評価と介入	運動量記載割合	患者プロフィールに運動量の記載がある数	断面 (連続50名) 記録		0%	4.2%
		食事摂取回数・量記載割合	患者プロフィールに食事回数・量の記載がある数	断面 (連続50名) 記録		1%	0.0%
		身長+体重 (BMI) 記載割合	患者プロフィールに身長・体重の記載がある数	断面 (連続50名) 記録		86%	92.0%
		喫煙量・歴記載割合	患者プロフィールに喫煙情報の記載がある数	断面 (連続50名) 記録		68%	84.0%
		飲酒・量歴記載割合	患者プロフィールに飲酒量の記載がある数	断面 (連続50名) 記録		43%	74.0%
		介入の記録	患者プロフィールにいずれかの介入を実施した記載がある数	断面 (連続50名) 記録		0%	10.0%
6-1-O1	要精査者フォロー	DE受診率	二次精査実施数	総合判定DEの数	18.04%	7.41%	22.3%
6-1-O2	早期大腸がん発見率	0期、I期大腸がん発見率	0-I期のがん診断数	受診者数	0.10%	0.09%	0.12%
		II期以上大腸がん発見率	II期以上のがん診断数	受診者数	0.03%	0.01%	0%
6-1-O3	早期胃がん発見率	I期胃がん発見率	I期のがん診断数	受診者数	0.07%	0.02%	0.20%
		II期以上胃がん発見率	II期以上のがん診断数	受診者数	0.02%	0.04%	0.02%
6-1-O4	肺がん発見率 (早期、進行)	肺がん発見率	がん診断数	受診者数	0.02%	0.02%	0.02%
6-1-O5	早期乳がん発見率	乳がん発見率	がん診断数	受診者数	0.39%	0.14%	0.26%
6-1-O6	子宮がん発見率	子宮頸がん発見率	がん診断数	受診者数	0.00%	0.00%	0.02%
		子宮体がん発見率	がん診断数	受診者数	0.04%	0.12%	0.10%
6-1-O7	禁煙成功率	1年後の禁煙継続者率	終了から1年後の禁煙継続者数	前年12月までに禁煙成功した数	37.5%	10.8%	60%
6-1-O8	HPの結果	外来治療が可能な疾患の5日以内の再入院率 (%)	前回退院から5日以内に前回と同一傷病・併存症・合併症で予定外の再入院した患者の数	軽快・治療で退院した患者数		0.05%	0.24%

■7-1■ 呼吸器内科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-1-S1	アスベスト・じん肺相談件数	じん肺相談者数	じん肺・アスベスト相談者の数	—	27人	14人	19人
7-1-P1	気管支内視鏡生検による悪性診断率	悪性腫瘍診断率	悪性腫瘍が診断された数	悪性を疑って気管支内視鏡検査を実施した数	42%	44%	32%
7-1-P2	HOT実施者数	HOT年間実人数	HOTを1ヵ月以上実施している患者の数	—	168	171	161
7-1-P3	市中肺炎に対する初期対応	尿中肺炎球菌抗原測定割合	尿中肺炎球菌抗原検査が入院日に実施された患者数	契機病名が肺炎で退院した患者数		68.1%	52.2%
		初日抗菌剤投与割合	入院日から抗生物質の投与がある患者数	契機病名が肺炎で退院した患者数		91.6%	94.7%
7-1-P4	院内肺炎に対する治療	抗緑膿菌広域抗生剤投与割合	緑膿菌活性を有する抗生剤を初回から投与した患者	退院患者、院内肺炎（入院中発症含む）		63%	63%
7-1-O1	気管支鏡検査の合併症発生率	検査中・当日の合併症発生率	中止または緊急処置が必要となった数	気管支内視鏡検査実施数	2.5%	5.4%	2%
7-1-O3	じん肺・アスベスト救済法申請支援の結果	じん肺申請数	じん肺・アスベスト申請数		27	7	2

■7-2■ 消化器外科・呼吸器外科・乳腺外科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-2-P1	腹部外科手術難度別割合	(学会) 高難度手術率	消化器外科学会の修練施設の基準による高難度手術の数	消化器外科学会の修練施設の要件となる手術の総数	8.6%	7.7%	7.5%
		(学会) 中難度手術率	消化器外科学会の修練施設の基準による中難度手術の数	消化器外科学会の修練施設の要件となる手術の総数	27.9%	36.8%	32.4%
		(学会) 低難度手術率	消化器外科学会の修練施設の基準による低難度手術の数	消化器外科学会の修練施設の要件となる手術の総数	63.5%	55.5%	60.1%
7-2-P2	腹部外科領域の内視鏡下手術	全腹腔鏡下手術数	腹部外科領域の腹腔鏡下手術数	—	237	270	261
		うち腹腔鏡下胆嚢摘出術数	腹腔鏡下胆嚢摘出術数	—	108	129	116
		うち開腹移行率	開腹に移行した数	腹腔鏡下胆嚢摘出術数	1.9%	1.6%	0.9%
7-2-P3	急性胆嚢炎の72時間以内手術実施割合	発症96時間以内手術割合(72時間以内に変更)	入院から3日目までに胆嚢摘出術を実施した数	退院患者のうち処置が必要な急性胆石性胆嚢炎で入院した数	10%	5.9%	4.5%
7-2-P4	胸部外科手術実施	胸部外科領域手術件数	胸部外科領域手術実施数(食道を除く)	—	33	28	27
7-2-P5	乳がん手術	乳房温存手術割合	部分切除術数	2cm以下の早期乳がん手術数	43%	45%	62%
7-2-P6	手術目的での他院からの紹介患者数	手術目的紹介患者数	手術目的(手術に至らなかったもの含む)の紹介受け入れ数	—	106	124	158
7-2-P7	手術時間が延長した患者の割合	予定時間より延長した割合	予定時間の1割以上延長した手術の数	外科全手術数	44%	23%	24.6%
		標準時間(外保連)より延長した割合	外保連標準時間の1割以上長くかかった手術数	外科全手術数	30%	25%	24.9%
7-2-O2	胃がん手術後生存率	Stage II 5年生存率	5年後までの生存率(カプランマイヤー法)	06年~10年実施胃がん手術(II期)			82.6%
		Stage III 5年生存率	5年後までの生存率(カプランマイヤー法)	06年~10年実施胃がん手術(III期)			53.8%
7-2-O3	大腸がん手術後生存率	Stage II 5年生存率	5年後までの生存率(カプランマイヤー法)	06年~10年実施大腸がん手術(II期)			88.3%
		Stage III 5年生存率	5年後までの生存率(カプランマイヤー法)	06年~10年実施大腸がん手術(III期)			72.8%
7-2-O4	肺がん手術後生存率	肺がん手術5年生存率	5年後までの生存率(カプランマイヤー法)	0年~0年実施肺がん手術			0
7-2-O5	乳がん手術後生存率	乳がん術後10年生存率	10年後までの生存率(カプランマイヤー法)	0年~0年実施乳がん手術			0
7-2-O6	手術後の合併症(感染症除く)	合併症発生率	1ヵ月後までに発生した再手術・治療が必要な合併症(創感染を除く)	外科手術数	5.2%	9.4%	9.5%
2-1-O7 (再掲)	術後感染症(胃、結腸、直腸)	胃切除術後感染率	術後1ヵ月以内の手術部位感染発生数	胃切除手術数	9.5%	16.0%	10.3%
		結腸術後感染率	術後2ヵ月以内の手術部位感染発生数	結腸切除手術数	10.7%	5.1%	6.5%
		直腸術後感染率	術後3ヵ月以内の手術部位感染発生数	直腸切除切断手術数	10.0%	5.9%	12.0%
7-2-O7	外科手術後の死亡退院患者の割合	外科手術後30日以内死亡退院率	外科手術後30日以内死亡退院率	外科手術数	0.5%	0.4%	0.2%
7-2-O8	胃がん手術在院日数	胃がん手術後在院日数	術後在院日数の平均	胃がん手術をして退院した患者		20.3	24.1

■7-3■ 消化器内科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-3-S2	炎症性大腸疾患診断数	潰瘍性大腸炎、クローン病	潰瘍性大腸炎・クローン病患者数	—	26人	41人	26人
7-3-P1	消化管内視鏡検査件数〔件〕	上部消化管内視鏡検査数	上部消化管内視鏡検査数	—	5,789	6,431	6,241
		下部消化管内視鏡検査数	下部消化管内視鏡検査数	—	2,394	2,342	2,382
7-3-P2	緊急消化管内視鏡検査	緊急消化管内視鏡検査	緊急消化管内視鏡検査数	—	942	422	115
7-3-P3	内視鏡的粘膜切除件数	食道（悪性・良性）	食道粘膜切除術実施数（EMR・ESD）	—	0	5	3
		胃（悪性・良性）	胃粘膜切除術実施数（EMR・ESD）	—	31	39	19
		大腸（悪性・良性）	大腸粘膜切除術（EMR・ESD）	—	396	500	414
7-3-P4	EST（内視鏡的括約筋切開術）	EST実施件数	EST実施数	—	46	83	97
7-3-P5	膵胆管への造影検査および処置（EST以外）	実施件数（ENBD、ERBD、ERCP）	造影検査およびストント留置のみ	—	32	12	39
7-3-P6	肝臓がんに対する肝動脈塞栓術件数	TACE実施件数	TACE実施数	—	49	33	44
7-3-P7	緊急腹部血管造影	実施件数	緊急腹部血管造影実施数	—	3	6	14
7-3-P8	C型肝炎に対するIFN療法	新規IFN開始		—	18	19	3
7-3-P9	PEG造設件数	PEG増設		—	52	46	18
7-3-O1	消化管内視鏡検査の合併症	発生率	消化管内視鏡検査による処置を要する合併症	消化管内視鏡検査実施数	0.0%	0.0%	0.0%
7-3-O2	内視鏡的粘膜切除の合併症率	発生率	少量の出血を除く処置を要する合併症発生数	内視鏡的粘膜切除件数	0.5%		0.2%
7-3-O3	ERCP関連合併症	発生率	処置を要する合併症	膵胆管造影を伴う処置実施数	0.6%	2.0%	6.9%
7-3-O4	TACE実施患者の状況	平均実施回数	TACE実施延べ数	期間中1回以上TACEを実施した患者の数		2.5	2.4
7-3-O8	胃瘻造設患者の状況	6月後生存率	PEG後6ヵ月後の生存率（カプランマイヤー法による）	前年12月までにPEGを実施した患者	76%	83%	88%
		1年生存率	PEG後1年後の生存率（カプランマイヤー法による）	前年12月までにPEGを実施した患者	73%	77%	82%
		早期合併症発生率	PEG実施1ヵ月以内の合併症発生数	期間中のPEG実施患者	8%	2%	17%

■7-4■ 整形外科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-4-S1	整形外科手術における後期高齢者の割合	75歳以上の手術率	75歳以上の手術実施者	整形外科における手術患者	29.5%	31.0%	28.4%
7-4-P1	難度の高い手術	D3・E難度（旧分類）手術数	旧分類によるD3・E難度手術数	—	287	363	529
		関節手術数	うち関節手術数	—	291	311	477
		脊椎手術数	うち脊椎手術数	—	33	50	49
7-4-O1	高齢者大腿骨頸部骨折手術後の再歩行獲得率	75歳以上で病前歩行患者の再歩行獲得率	退院時杖歩行以上となった患者の数	75歳以上の大腿骨頸部骨折患者のうち病前歩行患者の数	55%	71%	69%
7-4-O2	整形外科手術後の局所感染率	股関節手術後感染	術後1年以内の手術部位感染発生数	人工股関節置換術・再置換術・骨頭挿入術数（抜去のみ例・術時感染例を除く）	0.0%	0.53%	0%
2-1-O8（再掲）		膝関節手術後感染	術後1年以内の手術部位感染発生数	人工膝関節置換術・再置換術（全/部分）数（抜去のみ例・術時感染例を除く）	0.0%	0.00%	1.2%

■7-5 産婦人科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-5-S2	妊婦の年齢構成	35歳以上初産の割合	分娩時年齢35歳以上の産婦数	期間中全産婦数	12%	9.7%	8.3%
		19歳以下の割合	分娩時年齢19歳以下の産婦数	期間中全産婦数	0.9%	1.8%	1.1%
7-5-P1	合併妊娠への対応	合併妊娠症例	非妊時合併症を有し妊娠・分娩に至った産婦の数	—	78	60	60
		肥満 (BMI30以上)	非妊時のBMIが30以上	—	11	10	18
		精神疾患	精神疾患併存 (F \$)	—	20	7	13
		甲状腺	甲状腺機能低下または亢進性疾患 (E03、E05)	—	6	8	7
		筋腫合併妊娠	子宮筋腫併存	—	30	18	10
		糖尿病合併妊娠	既存の糖尿病1型・2型	—	2	6	3
		LEEP後フォロー	円錐切除術の既往	—			9
7-5-P2	妊娠合併症への対応	妊娠高血圧症	妊娠高血圧症	—	28	25	36
		妊娠糖尿病	妊娠糖尿病発症	—	19	14	15
7-5-P3	母体体重管理	管理基準内割合 (分娩前理想体重+8kg以内)	分娩時体重が分娩前理想体重+8kg以内	期間中に分娩に至った産婦の数	59%	59%	67%
7-5-P4	家族立会いによる分娩	立会い (経膣) 率	家族立ち会い数	経膣分娩の数	98%	99%	99%
		立会い (帝王切開) 率	家族立ち会い数	帝王切開分娩数	95%	84%	97%
7-5-P5	婦人科領域における腹腔鏡下手術	腹腔鏡下手術数	腹腔鏡下手術数	—	7	3	10
		婦人科領域手術件数	婦人科手術数	—	197	313	162
7-5-O1	早期早産	35週未満出生児の割合	35週未満出生時数	新生児数	0.2%	0.0%	0.4%
7-5-O2	低体重出生児	2500g未満低体重児率	出生時2500g未満の数	新生児数	5.9%	4.9%	6.8%
7-5-O3	帝王切開術率	帝王切開率	帝王切開数	全分娩数	20.3%	20.6%	20.1%

■7-6 小児科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-6-S1	小児科患者数	小児受診実患者数	小児科外来または小児専門外来に1回以上受診した患者	—	7,302	5,862	5,004
7-6-S2	外来患者のアレルギー性疾患患者	喘息患者数	気管支喘息の病名があり3回以上受診した患者 (J45、J46、喘息用気管支炎は除く)	—	2,913	2,761	1,228
		アレルギー性疾患患者数	食物アレルギー、アトピー性皮膚炎の診断で3回以上受診した患者	—	2,601		1,706
7-6-S3	小児救急患者数	小児夜間救急患者数	20時-8時輪番による小児夜間救急受診患者数	—	1,132	1,072	1,112
7-6-P1	小児外来年間平均受診回数	小児年間受診回数	小児科外来および小児専門外来の延べ患者数	小児科外来または小児専門外来に1回以上受診した患者	2.1回	3.0回	3.3回
7-6-P3	小児夜間救急からの入院数	入院数	小児夜間救急に受診し入院となった患者	—	26	32	33
		入院割合	小児夜間救急に受診し入院となった患者	20時-8時輪番による小児夜間救急受診患者数	2%	3%	3%
7-6-O3	食物アレルギー初診乳児の治療状況	食物アレルギー初診乳児の数	食物アレルギー患者のうち初診時1歳未満	—	32	23	13
		3歳までの食事制限解除率	3歳までに食事制限が解除できた患者	食物アレルギー患者のうち初診時1歳未満	59%	35%	56%
7-6-O4	喘息患者のコントロール	1年のうち2回以上入院患者割合	そのうち年2回以上入院した患者の数	気管支喘息で通院中の患者 (受診)	0.2%	0%	0.2%

■7-7■ 循環器内科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-7-P1	心エコー検査	実施件数	心エコー検査実施数	—	2,964	2,834	3,141
7-7-P2	心臓カテーテル検査	実施件数	CAG実施数	—	240	230	205
7-7-P3	緊急心臓カテーテル	実施件数	緊急でCAGを実施した数	—	0	0	5
7-7-P4	心臓カテーテルインターベンション	実施件数	PCI後実施数	—	30	43	22
7-7-P5	下肢に対する経皮的血管形成術	実施件数	PTA実施数	—	5	7	4
7-7-O1	PCI 1年後の再狭窄率	同部位へのPCI実施または心筋梗塞発症者の割合	PCI後1年以内の同部位（ステント周囲含む）再狭窄または心筋梗塞発症数	前年12月までにPCI実施した患者	0.0%	3%	0%

■7-8■ 泌尿器科・透析

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-8-S2	外来維持透析件数	外来維持透析患者数（実数）	外来維持透析患者実人数	—	67人	78人	81人
	新規透析導入件数	新規導入件数	維持透析を新規に導入した患者	—	20人	61人	29人
7-8-P1	泌尿器科領域の内視鏡下手術	経尿道手術数	経尿道手術数	—	12	36	49
7-8-P2	腎、尿路、膀胱の体外衝撃波砕石	ESWL（例数）	ESWLを受けた患者の数	—	101例	120例	108例
7-8-P4	維持透析患者のHbコントロール	Hb10-12.9mg/dLの患者割合	Hb値が10-12.9mg/dLの患者数	維持透析中の患者数	78%	81%	79%
7-8-P5	維持透析中患者の電解質コントロール	Ca・P積<55患者割合	Ca・P積	維持透析中の患者	72%	76%	74%
		P≤6.5mg/dLの患者割合	血清P値が6.5mg以下の患者	維持透析中の患者	83%	84%	81%
7-8-O1	泌尿器領域の内視鏡下手術後の合併症発生率	合併症発生率	術後在院日数の平均	泌尿器科における内視鏡下手術数	0%	3%	0%
7-8-O2	透析患者の自己コントロール	透析患者のうち心不全で入院または緊急ECUM実施	体重オーバー・急性心不全をきたし緊急入院またはECUMを実施した数	維持透析患者		6%	10%

■7-9■ 糖尿病内科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-9-P1	外来2型糖尿病患者のBMI	BMI25以上割合	BMIが25以上の患者	糖尿病外来通院2型糖尿病患者	38.0%	34.9%	42.8%
7-9-P2	インスリン処方患者	インスリン処方割合	インスリンが処方されている患者	糖尿病外来通院2型糖尿病患者	36.7%	24.3%	34.3%
7-9-P4	専門外来紹介患者の状況	DM専門外来への紹介患者数	他の医療機関からの紹介患者数	—	105	142	88
		6ヵ月以内逆紹介割合	紹介から6ヵ月以内に紹介元機関に逆紹介した数	他の医療機関からの紹介患者数	12%	7%	6.8%
7-9-O2	外来2型糖尿病患者の血糖コントロール	7.4%（NGSP）未満⇒2013より7.0%未満	HbA1cが7%未満の患者数	糖尿病外来通院2型糖尿病患者	61.3%	56.1%	35.6%
7-9-O3	合併症の発生	糖尿病性壊疽による下肢切断	糖尿病性壊疽による下肢切断患者	糖尿病外来通院2型糖尿病患者	7%	4%	3%
		糖尿病腎症による透析導入	糖尿病性腎症を発症し維持透析を導入した患者	糖尿病外来通院2型糖尿病患者	8%	10%	19%

■7-10・12■ 皮膚科・眼科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-10-P2	皮膚がん診断数	皮膚がん診断数	皮膚生検でがんが診断された患者	—	34	41	19
7-10-P3	皮下腫瘍切除数	皮下皮膚腫瘍切除数	皮膚皮下腫瘍切除数	—	242	220	291
7-12-P1	眼科レーザー治療数	眼科レーザー治療数	レーザー治療実施数（延べ）	—	23	29	44
7-12-P2	白内障手術	件数	白内障手術数	—	229	233	224
		白内障以外の手術	白内障以外の手術数	—	5	0	4

■7-13・14・15・16■ 精神科・緩和ケア内科・がん診療・被爆者医療

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
7-13-S1 4-1-P2 (再掲)	精神科新規患者数 通院実患者中割合 (うち紹介)	精神科新規患者数	過去6ヵ月以内に当該診療科を受診していない患者	—	330人	261人	358人
		通院実患者数	3回以上受診した患者	—	1,349人	799人	890人
		他院からの紹介患者数 (再掲)	他院からの紹介受け入れ患者数	—	143人	131人	126人
7-13-S2	精神科インターク数	精神科インターク数	ワーカーの精神科インターク記録数	—	386人	305人	154人
7-13-P1	精神科デイケア実施数	精神科デイケア実施回数	デイケア実施回数	—	144	150	143
		参加人数	実患者数	—	33人		34人
7-13-P2	入院精神科療法	入院精神療法実施数	入院精神療法法定数	—	143	156	40
7-14-P3	緩和ケア回診数	緩和ケア回診数	緩和ケア回診数	—	93	123	99
		緩和ケアカンファレンス数	問題解決が記録された数	緩和ケアカンファレンス記録数	354		394
7-14-O1	緩和ケア病棟の機能	緩和ケア病棟生存退院割合(変更)	緩和ケア病棟生存退院数	緩和ケア病棟退院患者数	72%	29%	32.9%
7-14-O2	緩和ケア病棟の適時受け入れ	緩和ケア病棟死亡退院患者の平均在院日数	在院日数の合計	緩和ケア病棟死亡退院患者数			20.4
		緩和ケア病棟の待機日数	相談日から入院までの日数の合計	緩和ケア病棟入院相談患者数(30日以内)			9.2
7-15-S1	がん登録数	院内がん登録症例数	対象期間に当院初診となったがん症例数	—			952
7-15-S2	がん紹介受け入れ数	がん診断または疑いで他施設から紹介となった患者数	来院経路が他施設経由	—			276
7-15-S3	がん自ら受診数	自覚症状があつて受診した患者数	発見経緯が自ら受診	—			661
7-15-S4	がん健診での発見数	健診で指摘された患者数	発見経緯が健診で指摘	—			157
7-15-P1	がん当院治療数	当院で治療できた件数	診断後初回治療が当院での手術、化学療法など(緩和を除)	—			489
7-15-P2	初診から治療まで日数(外科手術)	初診から診断まで日数	初診から診断までの日数の合計	治療方針が外科手術の患者			8.5
		診断から治療まで日数	診断・治療開始までの日数の合計	治療方針が外科手術の患者			30.3
7-15-P3	がん他院紹介数	当院で対応できず他院へ紹介	治療方針が他院紹介(患者の選択含む)	—			199
7-15-P4	登録されているプロトコール数	プロトコール数	当院で治療可能な化学療法のプロトコール数	—	75	82	120
7-15-P5	がん化学療法(注)実施者	実人数	化学療法を期前開始し継続中の患者+新規開始した患者	—	148	95	178
7-16-S1	被爆者登録総数	全登録数	被爆手帳による受診患者	—	419	386	358
7-16-P1	健康管理数	被爆者健診受診数	被爆者健診受診者	—	119	109	109

■8-1■ 臨床検査の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
8-1-P4	血液培養検査の適正化	2セット提出率	2セット提出された件数	血液培養(6歳未満小児を除く)オーダー数	91.8%	96.1%	94.6%
		表皮ブドウ球菌コンタミネーション率	複数検体のうち1セットのみにCNS等が検出されたもの	複数検体が提出された件数	3.4%	1.9%	2.0%
8-1-O1	異常値発見・報告数 (プレアボイド)	異常値発見	緊急に報告が必要なパニック値・異常値の発見数	—	3,542	3,289	3,339
		メール配信	うち担当医(者)に報告した数	—	176	212	266

■8-2■ 画像診断の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
8-2-P2	造影剤による副作用発現率	副作用発現率	造影剤副作用発現数	造影検査数	0.4%	1.0%	0.5%
		漏出件率	造影剤漏出発生件数	造影検査数	0.2%	0.8%	0.5%

■8-3■ 薬剤管理の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
8-3-P1	65歳以上入院患者の定期処方適正化	7剤以上の割合	1日の内服薬が7種以上の患者	65歳以上入院患者で定期内服薬のある患者			35%
8-3-P2	注射薬個人渡し	セット率 (処方)	セット組の締切までにオーダーされたRp数	注射オーダーRp数	79.0%	70.8%	70.5%
8-3-P5	抗菌薬適正使用介入症例数	抗MRSA薬TDM実施割合	分母のうち特定薬剤治療管理量を算定した患者	VCM、ABM、TEICを4日以上使用した患者	123	235	56
8-3-P7	薬物中毒対応	薬物中毒対応割合	薬剤鑑別・情報提供対応患者数	薬物中毒診断数	64.2%	92.5%	100%
8-3-O1	プレアボイド報告数	報告件数	病院薬剤師会にプレアボイド報告した数	—	9	71	140
8-3-O2	医薬品等安全性情報報告数	厚労省/全日本	医薬品等安全性情報報告した数	—	31	39	40
8-3-O3	医薬品副作用被害救済制度利用	申請	医薬品被害救済制度に申請した数	—	7	4	3
8-3-O4	薬の誤投与→(病棟)	処方薬誤投与率	処方薬誤投与、渡し忘れ、量、回数 of 誤り事故	外来患者延べ日数+入院患者延べ日数	0.13%	0.11%	0.10%
		薬の誤注入率	注射薬取り違え、速度違い事故件数	入院患者延べ日数	0.19%	0.22%	0.20%

■8-4■ リハビリテーションの機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
8-4-P1	一般病棟 (D5以外) リハ介入率	リハビリテーション実施割合	リハビリテーションを1日以上実施した患者	一般病棟を退院した入院期間7日以上の患者 (C2、C5、D2、D3、D4)	49.5%	52.3%	66.3%
8-4-P2	患者1人あたり単位数	病棟(産小・D5、6日以下入院患者を除く)リハ実施者) 1人あたりの総単位数	リハビリテーションを実施した患者の訓練単位数の合計	リハビリテーションを実施した日数	28.6	23.2	24.5
8-4-P3	上記入院患者の入院から開始までの日数	3日以内開始割合	入院から3日以内にリハビリを開始した患者	一般病棟退院患者	50.0%	52.9%	56.4%
		7日以内開始割合	入院から7日以内にリハビリを開始した患者	一般病棟退院患者	80.2%	81.3%	84.5%
8-4-P4	上記患者の訓練日数(入院期間にしめる割合)	1人あたり日数	訓練日数の合計	在院日数の合計	15.8日	14.0日	14.3日
8-4-P5	上記患者の1日あたりの単位数	1人1日あたり単位数	訓練単位数の合計	訓練日数の合計	1.8単位	1.7単位	1.7単位
8-4-O1	上記患者の在院日数	在院日数の平均	在院日数の合計	リハビリテーションを1日以上実施した患者	27.9日	25.7日	25.5日

■8-5■ 栄養管理の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
8-5-P2	栄養摂取方法の状況	経口摂取患者割合	断面調査、入院患者のうち経口摂取患者数	—	92.3%	73.3%	77.2%
		経腸栄養患者割合	断面調査、入院患者のうち経腸栄養患者数	—	3.9%	2.9%	2.2%
		静脈栄養患者割合	断面調査、入院患者のうち静脈栄養患者数	—	3.8%	23.8%	20.7%
8-5-O1	喫食率	5割以下率	喫食率が5割以下の患者数	喫食調査対象者数	7.1%	7.1%	9.0%
		絶食率→7日以上	7日以上の絶食患者数	喫食調査対象者数	18.4%	16.7%	14.4%

■8-6■ 医療機器管理の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
8-6-O1	輸液ポンプによる事故防止	輸液ポンプによる輸液量まちがい報告数	輸液ポンプ事故総数	—	17	10	9
		ポンプ不具合による事故(機器管理)	輸液ポンプの不具合による事故件数	—	0	0	0
		設定間違いによる事故(教育)	輸液ポンプの設定間違いによる事故件数	—	17	10	9

■9-1・2・3■ 診療報酬管理・医療整備、医療情報と情報システムの管理、経営管理・労務管理・環境管理

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2013	2014	2015
9-1-P1	診療報酬返戻・減点率 (件、点)	外来査定率 (件)	外来減点件数	外来レセプト件数	2.0%	2.4%	3.0%
		入院査定率 (件)	入院減点件数	入院レセプト件数	3.4%	5.3%	5.3%
9-1-P2	傷病名10以上レセプト割合	継続病名数が10以上	期間中受診者の継続病名数が10以上の患者数	期間中受診者数	26.0%	28.6%	28.6%
9-2-P3	ICD10詳細不明コード率	詳細不明コード使用率	資源病名の詳細不明コード数	退院患者	4.9%	5.2%	5.8%
9-3-S1	病床利用の機能	病床利用率	在院患者延べ数	病床数×診療日数	80.3%	79.8%	81.2%
9-3-S2	病床回転率	一般病床回転率	診療日数	一般病棟の平均在院日数	2.31	2.54	2.5
		回リハ病床回転率	診療日数	回リハ病棟の平均在院日数	0.51	0.27	0.26
		緩和ケア病棟回転率	診療日数	緩和ケア病棟の平均在院日数	1.45	1.04	1.3
9-3-S4	外来医療の患者1人1日あたり収益	外来日当円	外来請求総点数×10円	外来診療延べ日数の合計	9,696円	9,836円	9,876円
9-3-S5	入院医療の患者1人1日あたり収益	一般病床日当円	一般病棟入院請求総点数×10円	一般病棟入院診療総日数	53,358円	54,408円	56,549円
		回復リハビリ病床日当円	回リハ病棟入院請求総点数×10円	回リハ病棟入院診療総日数	35,528円	36,687円	37,629円
9-3-S7	医療機能構造	外来／入院比	外来患者数	入院患者数	3.40	3.30	3.19
9-3-P1	付加価値労働分配率	付加価値労働分配率	給与費合計	医業収益－(材料費+物件費+委託費)	98.8%	106.5%	85.4%
9-3-P2	付加価値労働生産性	労働生産性 (千円)	医業収益－(材料費+委託費+物件費)	職員数	598千円	578千円	687千円
9-3-P3	職員1人あたり給与費	職員1人あたり年間給与費 (千円)	給与費合計	職員数	591千円	616千円	587千円
9-3-O1	職員1人あたり収益／月	医師 (千円)	収益	医師数	7621千円	8045千円	8750千円
		全職員 (千円)	収益	職員数	931千円	1014千円	1049千円
9-3-O2	医業収益率	医業収益対医業利益率	収益－事業外収入－事業費用	収益	0.4%	-4.8%	3.1%
9-3-P4	有休取得の状況	単年度取得率			34.4%	33.3%	33.2%
9-3-P5	時間外労働の状況	月超勤180単位以上職員数			157.0人	266人	233人
9-3-P6	在庫管理	薬品在庫率	棚卸し在庫金額	月薬品使用金額	57.2%	53.3%	56.9%
		医療材料在庫率	棚卸し在庫金額	月医療材料使用金額	17.9%	19.6%	16.5%
9-3-P7	期限切れ薬品の管理	廃棄率	廃棄した金額	薬品使用金額	0.13%	0.1%	0.17%
9-3-P8	エネルギー削減の状況	床面積1㎡あたりCO ₂ 排出量			118t/㎡	124t/㎡	139t/㎡
9-3-O3	職員健診の状況	総合判定DE率	総合判定DE者数	職員健診受診者数	28.3%	30.7%	32.8%
		二次精査受診率DE	二次精査受診者数	総合判定DE者数	82.1%	78.5%	95.4%
9-3-O4	労災事故の状況	事故報告数	事故報告数	-	28	12	8
9-3-O5	離職率	医師	3月までに退職した数	前年4月在籍医師	11%	7%	8%
		看護師	3月までに退職した数	前年4月在籍看護師職員	6%	13%	13%
		医療技術系職員	3月までに退職した数	前年4月在籍医療技術職員	3%	8%	14%
		事務職員	3月までに退職した数	前年4月在籍事務職員	8%	4%	19%
		新入職員	3月までに退職した数	前年4月入職者	6%	2%	2%